

平成28年度大学院博士後期課程入試問題

心理発達科学専攻（スポーツ行動科学講座）

平成28年2月15日 10時00分～12時00分

試験科目	指定論文（英文）	（ 9 枚中、その 1 ）
------	----------	---------------

※欄は受験生記入不要

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※整理番号	
-------	--

心理発達科学専攻（スポーツ行動科学講座）

試験科目	指定論文（英文）	（ 9 枚中、その 1 ）
------	----------	---------------

※整理番号	
-------	--

以下の英文を読んで設問に答えなさい。解答はすべて日本語とする。

※裏面には記入しないこと。

9枚中、その2からその5まで省略

平成28年度大学院博士後期課程入試問題

心理発達科学専攻（スポーツ行動科学講座）

平成28年2月15日 10時00分～12時00分

試験科目	指定論文（英文）
------	----------

（ 9 枚中、その 6 ）

※欄は受験生記入不要

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※整理番号	
-------	--

心理発達科学専攻（スポーツ行動科学講座）

試験科目	指定論文（英文）
------	----------

（ 9 枚中、その 6 ）

※整理番号	
-------	--

（出典：Néda, Z., Ravasz, E., Vicsek, T., Brechet, Y., and Barabási, A. L. (2000). Physics of the rhythmic applause, *Physical Review E*, 61, 6987-6992. なお、Abstract と References は省略している。）

※裏面には記入しないこと。

平成28年度大学院博士後期課程入試問題

心理発達科学専攻(スポーツ行動科学講座)

平成28年2月15日 10時00分～12時00分

試験科目	指定論文(英文)
------	----------

(9 枚中、その 7)

※欄は受験生記入不要

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※整理番号

--

心理発達科学専攻(スポーツ行動科学講座)

試験科目	指定論文(英文)
------	----------

(9 枚中、その 7)

※整理番号

--

1. 本論文の実験の手順を説明しなさい。

※裏面には記入しないこと。

平成28年度大学院博士後期課程入試問題

心理発達科学専攻(スポーツ行動科学講座)

平成28年2月15日 10時00分～12時00分

試験科目	指定論文(英文)
------	----------

(9 枚中、その 8)

※欄は受験生記入不要

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※整理番号	
-------	--

心理発達科学専攻(スポーツ行動科学講座)

試験科目	指定論文(英文)
------	----------

(9 枚中、その 8)

※整理番号	
-------	--

2. 実験結果を簡略に述べ、この実験結果から筆者らはどのように考察しているかを説明しなさい。

※裏面には記入しないこと。

平成28年度大学院博士後期課程入試問題

心理発達科学専攻(スポーツ行動科学講座)

平成28年2月15日 10時00分～12時00分

試験科目	指定論文(英文)	(9 枚中、その 9)
------	----------	---------------

※欄は受験生記入不要

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※整理番号	
-------	--

心理発達科学専攻(スポーツ行動科学講座)

試験科目	指定論文(英文)	(9 枚中、その 9)
------	----------	---------------

※整理番号	
-------	--

3. 本論文で参照されているモデルを、スポーツ行動に援用するならば、どのような研究が可能であるかを述べなさい。

※裏面には記入しないこと。

平成28年度大学院博士後期課程入試問題

心理発達科学専攻(スポーツ行動科学講座)

平成28年2月15日 13時00分～15時00分

試験科目	指定論文(邦文)	(15枚中、その1)
------	----------	------------

※欄は受験生記入不要

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※整理番号	
-------	--

心理発達科学専攻(スポーツ行動科学講座)

試験科目	指定論文(邦文)	(15枚中、その1)
------	----------	------------

※整理番号	
-------	--

以下は、「アスリートの自己形成における競技体験の内在化を促進する対話的競技体験」(江田香織・中込四郎(2012)スポーツ心理学研究, 第39巻第2号, 111-127頁)というタイトルの論文の一部である。この論文を読んで、後に続く問題に答えなさい。

※裏面には記入しないこと。

15枚中、その2からその11まで省略

平成28年度大学院博士後期課程入試問題

心理発達科学専攻(スポーツ行動科学講座)

平成28年2月15日 13時00分～15時00分

試験科目	指定論文(邦文)
------	----------

(15枚中、その13)

※欄は受験生記入不要

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※整理番号	
-------	--

心理発達科学専攻(スポーツ行動科学講座)

試験科目	指定論文(邦文)
------	----------

(15枚中、その13)

※整理番号	
-------	--

問2 研究Ⅱの事例Aと事例Cのそれぞれについて、対話的競技体験の4つの要因がどのような状態であるかを各事例の語りを引用しながら説明しなさい。

事例A

事例C

※裏面には記入しないこと。

平成28年度大学院博士後期課程入試問題

心理発達科学専攻(スポーツ行動科学講座)

平成28年2月15日 13時00分～15時00分

試験科目	指定論文(邦文)
------	----------

(15 枚中、その 14)

※欄は受験生記入不要

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※整理番号	
-------	--

心理発達科学専攻(スポーツ行動科学講座)

試験科目	指定論文(邦文)
------	----------

(15 枚中、その 14)

※整理番号	
-------	--

問3 本論文の問題点や限界として考えられることを述べなさい。

問4 問3で述べた問題点や限界を踏まえて、発展的に行う新たな研究計画を考え、1) 研究タイトル、2) 研究の目的と意義、3) 研究方法を述べなさい。

1) 研究タイトル

※裏面には記入しないこと。

平成28年度大学院博士後期課程入試問題

心理発達科学専攻(スポーツ行動科学講座)

平成28年2月15日 13時00分～15時00分

試験科目	指定論文(邦文)
------	----------

(15 枚中、その 15)

※欄は受験生記入不要

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※整理番号	
-------	--

心理発達科学専攻(スポーツ行動科学講座)

試験科目	指定論文(邦文)
------	----------

(15 枚中、その 15)

※整理番号	
-------	--

2) 研究の目的と意義

3) 研究方法

※裏面には記入しないこと。